



# 汐田総合病院



## 2025年10月1日から

# 地域医療包括病棟

## を開設しました

### 地域医療包括病棟とは…

高齢者人口の増加に伴い、高齢者の軽症・中等症の救急搬送者数が増加しています。急性期病棟に入院した高齢者の一部は、治療を受けている間に離床が進まず、ADLが低下し、在宅復帰が遅くなるケースがあることが報告されています。地域医療包括病棟を開設することで、これらの問題解決に寄与します。

- 10対1の看護配置に加えて、高齢者医療に必要な療法士、管理栄養士、看護補助者(介護福祉士含む)といった多職種を配置します
- 高齢者の軽症・中等症の救急患者を受け入れる体制を整備します
- 一定の医療資源を投入し、急性期を速やかに離脱させます
- 早期の退院に向けて、リハビリ・栄養管理等を提供します
- 多職種で退院を支援します
- 退院後、在宅医療・在宅介護と連携します



肺炎や尿路感染

救急患者を受け入れる体制を整備



一定の医療資源を投入し、急性期を速やかに離脱



早期の退院に向け、リハビリ、栄養管理等を提供



退院に向けた支援  
適切な意思決定支援



早期の在宅復帰  
在宅医療・介護との連携

汐田総合病院では、地域包括ケア病棟54床を地域医療包括病棟へ転換しました。

これから需要が増えるであろう高齢者救急に対応できる病棟になり、地域医療を今後も支えていきます。



副院長・病棟部門長  
佐野医師

【お問い合わせ】

汐田総合病院 地域連携室



045-574-1396